

授業改善のイメージ（英語科）

本年度の研究テーマ 見通しと振り返りの往還による授業改善

～「思考力・判断力・表現力等」の評価方法の充実～

授業改善を行う領域・内容

「読む活動」と「話す・書く活動」の技能統合による生徒の発信力の向上

設定理由

本校英語科の授業において、これまで「話す」技能の「やり取り」や「発表」の2領域に焦点化し指導を行ってきた。インプットしたことをアウトプットすることの面白さややりがいを感じる生徒は多くいるが、根拠を持って自分の考えを話したり書いたりすることができるためには、基盤となる資料からアウトプットに必要な情報を適切に読み取る必要がある。

生徒の学びをより深めるためには、生徒自身が自己表現したいと思うような心を動かされる読み物教材の工夫が必要であると考え。また令和5年に実施された大分県学力状況調査の結果によると、「読む」ことの中でも、まとまりのある文章から要点を把握するとともに、その内容に基づいて考えを述べるなど、適切に応じることに全体的に課題があるとされている。

授業改善の方針

(0) 知識・技能の習得

英文を聞いたり読んだりすることを通して、ターゲットとなる言語材料の意味や働きを理解する場を設定する。
またターゲットとなる言語材料を用いた英文を発話したり書いたりすることを通して、コミュニケーションを行う目的や場面、状況に合う表現の方法を習得する場を設定する。

(1) 学習活動

具体的なコミュニケーションを行う目的や場面、状況に合うように、どのような内容をどのように表現していくか思考し、教科書本文や関連した読み物教材の表現を適切に選択し工夫ながら、自分の考えと共に表現する。

(2) 評価方法

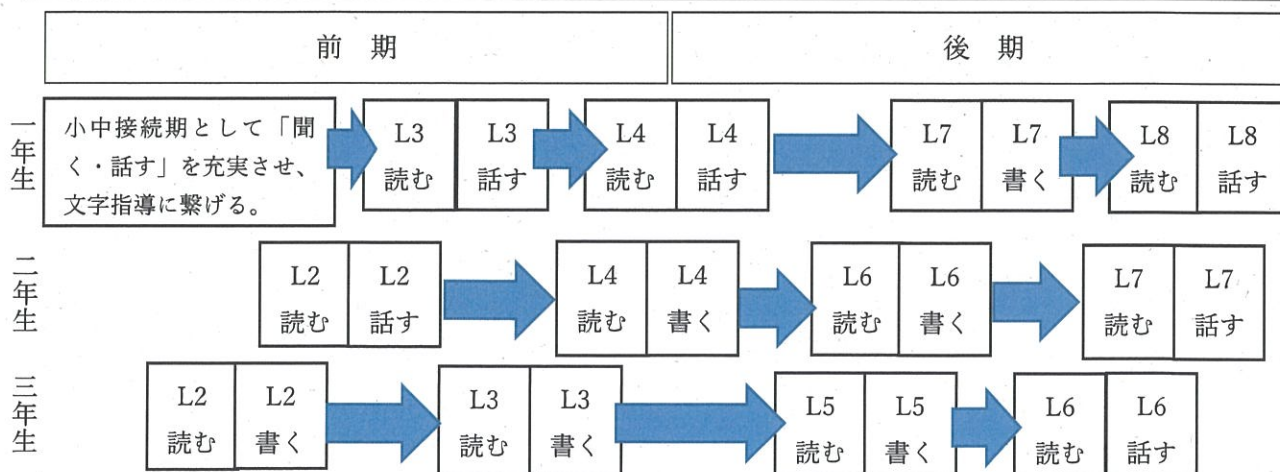
ワークシート、エッセイ、スピーチ原稿などの記述内容やインタビューでのやり取り（発話）の内容によって学習者の学習状況を見取る。

(3) 評価基準の設定（例）

コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、

- ・スピーチ原稿やインタビュー記事を読んで、その人の意見のポイントを読み取っている。
- ・自分の考えや気持ちを整理して、おすすめの〇〇についてまとまりのある紹介文を書いている。

年 間 計 画



前期の成果

- (1) 生徒のつきたい力を明確にし単元プランを設定、単元ゴールを生徒と共有したことで、生徒の学習意欲をより高めることができた。
- (2) 単元終末の表現活動に入る前に、学習内容に関連した総括的な読み物教材を用いることで、生徒の関心を引きつけ、生徒の表現に深みが出た。
- (3) これまで教科書内の Read の読み物教材だけでは、生徒が自分事として捉えにくく、表現の幅が広がりにくかった。そのため、リアリティーのある読み物教材、生徒の実態に見合う生徒が引き受けやすい内容の読み物教材をオリジナルで作ることができた。

前期の課題

(1) 「読む」目的の明確化

言語習得という英語科の教科の特性上、毎授業内で技能統合（インプットとアウトプットのセット）の場面が必ず存在する。今年度は特に「読む」から「話す・書く」活動への繋がりに焦点化し研究を行ったが、「話す・書く」意図を生徒の中により深く落とし込むために、読むことの目的をより明確にする必要がある。

(例) ・手紙を書いた相手に返事を送るために読む

・書き手の要望や知りたいこと(質問)に答えるために読む

(2) 技能統合の授業での「読む」活動の位置づけと評価基準の設定について

「読むこと」の思考力・判断力・表現力をどのように評価するか議論する必要がある。形成的評価に留めるのか、総括的評価として行うのかなど先行研究を収集し研究を深めたい。また、「読むこと」には、ア「日常的な話題について必要な情報を読み取ることができる」、イ「日常的な話題について概要を捉えることができる」、ウ「社会的な話題について要点を捉えることができる。」の3つの目標が存在する。どの目標を達成させたいかを念頭に置き指導計画を立てるが、特に「思考力・判断力・表現力」を見取るための評価基準 B(A)の設定方法をより吟味したい。

(例) ウ「社会的な話題について要点を捉えることができる」

・複数の情報の中から、書き手が最も伝えたい事柄が何であるか判断して捉えている(B)

後期の成果

- (1) 前期の課題でもあった何を目的に読ませるかという点では、「話す・書く」の発信活動に繋がるような目的を設定することができた。
- (2) 前期では、技能統合の際に「読む」ことをどのように見取るかということについて、教科内での議論が不十分であった。後期は「読む」ことを形成的評価とし、「思考力・判断力・表現力」を見取る評価基準を設定した。

後期の課題

(1) 「話す・書く」活動における評価基準の設定(B/A)

「思考力・判断力・表現力」の評価基準について、どのような設定の方法が適切か、特に A 評価の設定をどのようにするとよいかをさらに議論していく必要がある。

(2) 知識・技能の習得の強化

表現力を下支えする知識と技能の習得をより強化させることが必要である。パタンプラクティスのような機械的ドリルに加え、ある程度場面の設定されたドリルから双方向の意見交流が可能となるドリルなどあらゆる方法を模索したい。

(3) リフリーズの習慣化

学習者が表現の仕方に困りを持った際に、すぐに調べさせるのではなく、今持てる表現力でどのように言い換えて伝えることができるか考える習慣をつけさせたい。個人だけでなく、班内や学級内でリフリーズの仕方を共有するような場面を工夫したい。

来年度の研究について(方針)

来年度は、上述したような後期に見えた課題に重点的に取り組んでいく。また「読む」活動にこだわらず、「聞く」活動からも「話す・書く」活動へと繋がられるような単元構想を行い授業改善していきたい。自分自身を語り、相手意識を持った双方向のコミュニケーションが図れる学習者を育成できるように、今後も教科内で研究を深めていく。

引用参考文献

国立教育政策研究所(2020)「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料

国立教育政策研究所(2023)令和5年度 全国学力・学習状況調査 報告書

石井英真 上村慎五(2023)ヤマ場をおさえる 単元設計と評価課題・評価問題 中学校英語

作成者: 佐々木 寿恵(ささき ひさえ) 中村 希美(なかむら のぞみ) 白根 和延(しらね かずのぶ)

単元プランシート(英語科2年)

実施時期6月

単元名	Lesson2 My Dream 附属中スピーチコンテスト ～10年後にやってみたいことやなりたいたいものについてマチュー先生に伝えよう!～	
単元の目標	ALT のマチュー先生やクラスメートが発表者の10年後を想像しやすいように、学級スピーチコンテストで将来の自分の夢を発表する活動を通して、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。	
評価 規 準	知・技	①to 不定詞(名詞用法、副詞用法、形容詞用法)を含む文の仕組みを理解している。 ②to 不定詞(名詞用法、副詞用法、形容詞用法)を含む文を用いて話す技能を身に付けている。
	思・判・表	学級スピーチコンテストで、マチュー先生やクラスメートが10年後を想像しやすいように、将来の夢について自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。
	主体	学級スピーチコンテストで、マチュー先生やクラスメートが10年後を想像しやすいように、将来の夢について自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。

	学習内容	評価計画		
		知・技	思・判・表	主体
1	・単元ゴールを知り、自己目標を設定する。 ・JTE の夢について聞き、10年後の自分について考える。 ・この夏にしたいことについて即興で紹介する。		●	●
2	・登場人物の職場体験プログラムに関する対話文の理解を通して、to 不定詞(名詞用法)を含む文の意味や特徴を知る。	①		
3	・学校に来る目的や英語を勉強する目的について即興で伝え合う。 ・ある事柄について、意味のまとまりがある文を作り、「～する○○」を詳しく伝え合う。		●	●
4	・ある職業人の話の内容理解を通して、to 不定詞(副詞用法、形容詞用法)を含む文の意味や特徴を知る。	①		
5	・登場人物の夢について書かれたスピーチを読んで、農家になりたいと考える3つの理由を簡単にまとめる。		●	●
6 7	・自分の10年後に挑戦したいことやなりたいたいものについてまとまりのある文章を書く。 ・発音や声量、目線に気をつけて発表練習する。		●	●
8	・マチュー先生のビデオレターから、マチュー先生の将来の夢について聞き、先生へ質問したいことを考える。 ・スピーチコンテスト本番を想定し、予想される質問に対する自分の答えを準備する。		●	●
9 10	・スピーチコンテストで10年後に挑戦したいことやなりたいたいものについて発表する。	②	○	○
11	・単元末テスト	①		

評価基準	
B	A
10年後に挑戦したいことややりたいものについて、自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。	Bに加えて、理由に具体的な体験談を盛り込むなどして、より詳しく話している。

<B 評価例 スピーチ原稿>

My speech script

Opening
あいさつ
将来の夢

hello, everyone. I am going to tell you about my dream. My dream is to be a doctor. First, my mother is a doctor and I admire her. I thought my mother is very cool!

Body
理由
きっかけ
経験談
エピソード

Second, I want to help people in need and I want to do a rewarding job.

Closing
総括・要約
ひとこと

I want to be a doctor for this reason.

<A 評価例①② スピーチ原稿>

My speech script

Opening
あいさつ
将来の夢

I'm Risa Akari. I want to be a writer in the future.

Body
理由
きっかけ
経験談
エピソード

First, I like book very much. When I read a book, I always feel happy and excited. I want people to have a lot of emotions with my book. Second, I respect Fujimura Mizuki. I think she is the best contemporary Japanese writer. She often tells me about students' relationships. It's very important for me. Third, I think books can make a good world. If someone write about piece, people hope to become piece. for example, My sister read books about war. she says it's scary and I don't want there to be war.

Closing
総括・要約
ひとこと

In short, with writing I can tell a lot of things as emotions and good of world. writing is an ideal job for me.

※実際にはスピーチ本番で評価

My speech script

Opening
あいさつ
将来の夢

Hello, I'm Risa. I will now talk about my future dreams. I want to be a doctor.

Body
理由
きっかけ
経験談
エピソード

I have three reasons. First, I respect doctors. When I was three years old I hit my head and got injured. At that time, the doctor treated me carefully. I thought that I want to help people like her. Second, I am interested in the birth of life. I want to learn more about it. Third, I want to protect my family. That's why I want to study hard and know a lot of things.

Closing
総括・要約
ひとこと

In short, I want to help a lot of people like the doctor, and I'll enjoy my life.

<表現活動(書く活動)の前に用いたプラスの読み物教材>

English Worksheet 2 Project ① 将来の夢を紹介しよう

2- () No. () Name ()

Today's Goal 10年後やってみたいことややりたいものについてスピーチ文を書く。

◆花、ジン、陸、世界中の子どもたちがどんな夢や目標があるか読んで聞いて、自分が10年後やってみたいことなりしたいものについてスピーチ原稿を書こう。

	I want to be a painter in the future. I really like to draw pictures. And I often watch Japanese anime. I sometimes draw Japanese anime characters.
a girl from Thailand	
	I want to be an engineer to help people. I want to make a box-type drone. If I can make it, I can help people in a disaster area. Now I work as a volunteer to help poor people. I send some books and clothes to them.
a boy from China	box-type 箱型ドローン disaster area 災害地 poor 貧困の
	I like soccer because I like to help each other with my teammates and score a goal. So, I want to be a soccer player. But in my country, people still have a prejudice against women's soccer. I also want to be a journalist to make a better society.
a girl from Egypt	each other お互い score a goal 点を決める prejudice 偏見
	I want to be a surgeon. I'm interested in a gap between rich and poor in developing countries. I want to improve telemedicine and treat many people in such countries.
a girl from the USA	surgeon 外科医 gap 格差 developing country 発展途上国 telemedicine 遠隔医療 treat 治療する

<https://sukusuku.tokyo-np.co.jp/support/10147/>

<ペアでのスピーチ練習の様子>



単元プランシート(英語科3年)

単元名		Lesson2 Languages in India
単元の目標		マチュー先生がまだ訪れたことがない国の特徴などについて,簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 (5)書くこと ア 関心のある事柄について,簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。
評価 規 準	知・技	①受け身形を用いた文の構造を理解している。 ②受け身形などを用いて,マチューに紹介する国について書く技能を身に付けている。
	思・判・表	マチュー先生に驚きを与えたり,興味関心をもってもらえたりできるように,既習事項を駆使しながら,マチュー先生がまだ訪れたことがない国の特徴などについて,簡単な語句や文を用いて正確に書いている。
	主体	マチュー先生に驚きを与えたり,興味関心をもってもらえたりできるように,既習事項を駆使しながら,マチュー先生がまだ訪れたことがない国の特徴などについて,簡単な語句や文を用いて正確に書こうとしている。

	学習内容	評価計画		
		知・技	思・判・表	主体
1	単元のゴールを知る。目標を立てる。			
2	GET1・2を読解し,受け身の文構造を理解する。	①		
3	受け身クイズをして,受け身の文構造の理解を深める。	①		
4	USE Read を読解する。	①		
5	USE Read を復習する。	①		
6	USE Read の類題を読解し,感想を伝え合う。	①		
7	マチュー先生に紹介する国を決める。 紹介文を書く際のポイントを考える。			
8	紹介文を班員と協力して書く①	②	①	①
9	紹介文を班員と協力して書く②	②	①	①
10	紹介文を班員と協力して書く③	②	①	①
11	ドキュメントに英文を打ち込み,作品として完成させる。 Lesson2 を振り返る	②	①	①
後 日	ペーパーテストに取り組む。	①		

評価基準	
B	A
マチューに驚きを与えたり,行ってみたいと思わせたりするために,その国を特徴づける要素を3つ以上取り入れて,それぞれについて説明した紹介文を書いている。	マチューに驚きを与えたり,行ってみたいと思わせたりするために,その国を特徴づける要素を3つ以上取り入れて,それぞれについて説明した紹介文を書いているのに加えて,読み手であるマチューを意識していることがよくわかる紹介文を書いている。

今日のめあて: インド以外の国について書かれた英文を読み、感想を伝え合おう

The most difficult language is used in this island

今年度の英語科の研究主題である「読む」から「書く」や「話す」への技能統合的な学習を実現するための取組として、第6時において、このワークシートのような教科書本文 USE Read に似せた英文を読ませて、その感想を2人組で伝え合わせる。これにより、ある国を紹介する英文の書き方のイメージを持たせるとともに、ある国に対する自分の考えや気持ちをもたせることが可能となり、最終的な課題であるマチュー先生への紹介文を書くという課題を達成する橋渡しとなる。

with when
co, the
fighting, the
a big piece of red cloth.
of them is Canary Island. In La
t language. Surprisingly, *whistling is
story. Many years ago, it was used



to tell something important secretly in this island. So, the enemies could not understand the contents of their conversations. But now, the fighting is over and the whistling is used by a few people. Perhaps this language will disappear in the near future. Before we lose the language, you should go to La Gomera Island and hear the whistling.

*whistling 口笛

The country with the origin of our daily food

Peru is located in South America. As you know, it is famous for its Machu Picchu, one of the World Heritage Sites. More than 34 million people live in Peru. They officially speak Spanish because it was ruled by Spain in its history. However, there are more than 45 other languages in this countries.

There are *characteristics about Peru. Do you eat potatoes, tomatoes, pumpkins, peanuts and red peppers? And do you like them? If so, you have to say "Thank you very much."

to Peru. Those vegetables have their origins in Peru. When

Peru was ruled, some Spanish people stole these vegetables

from Peru and then they spread worldwide. If Peru was not ruled by Spain, our meals would be different from today. History makes what we are now.



*characteristics 特徴

The most beautiful language is used in this country

What is the most beautiful language in the world? What do people think about it? There should be a variety of opinions, but most of people might say that is French, the official language of France where the next Olympic games will be held. In particular, French is popular for its sweet sounds. Many people think that French is *soothing.

It is spoken not only in France but also in Belgium, Switzerland, Monaco, Luxembourg, Guernsey Island, and Jersey Island. French is not just for people in France. In addition, it is one of the official languages of the UN and French is thought to be the most important. That means if there is a small difference between English sentences and French ones, French will be taken as the "right answer."

Fortunately, you can learn French from Mathieu, your ALT. Why don't you talk about it with him? How about going to France and travel around the world to come across many "Frenches."



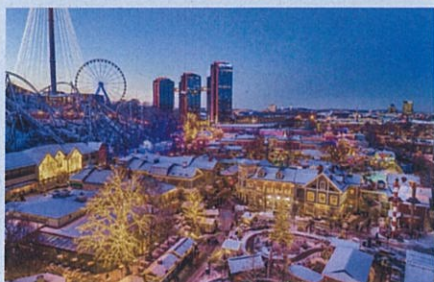
*soothing 心地よい

Sweden

*I recommend Sweden to you !
Sweden is a country which I
have wanted to visit for a long
time. I will tell you the reasons.*



*Although Sweden is located in Northern Europe, it has a
relatively mild climate and four seasons like Japan. But unlike
Japan, summer is not hot and humid and can be spent
comfortably.*



*In addition, I want you to
see Sweden's beautiful landscapes and
historical buildings and exciting leisure
spots. I especially recommend you to
go to Liseberg Amusement Park. It is*

*the largest amusement park in
Northern Europe. The most popular
attraction is a roller coaster which is
made of wood called "Balder". You can
enjoy playing there with your children.*



*For these reasons, I recommend you to visit Sweden! Please go
to Sweden if you want! Thank you.*

英語科学習指導案

令和6年9月20日(金)

第4校時 13時10分～14時00分

3年B組40名

指導者 白根 和延

1 単元名 Lesson3 The Story of Sadako
「大分から平和の誓いを発信しよう」

2 単元設定の理由

(1)教材について

- ・本単元では、修学旅行で広島の実爆ドームを訪れている中学生と教師の会話や被爆者のさだこさんの物語を通して、平和について学ぶことができる。戦争を繰り返さないために現代を生きる人々ができることなどについて意見交換をすることで、平和に対する考えを深めることができる単元である。
- ・文法事項としては、後置修飾を学習する。後置修飾の用法を習得することで、伝えたい内容をより正確に、具体的に表現できるようになり、自己表現の幅を広げることができる言語材料である。
- ・本単元では、平和について書かれた英文を読んで自分の考えを書く活動を設定し、文章の要点を正確に読解する力と、読み取った英文を引用したり既習事項を駆使したりしながら文章を書く力を身に付けさせたい。また、学習指導要領の1目標(2)読むことウ「社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができるようにする」および(5)書くことウ「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする」指導と位置付ける。

(2)学習者について

- ・総合的な学習の時間で現代社会の諸問題を挙げる時間に、各国の紛争や人種差別に目を向ける姿があり、平和に関連する事象への問題意識は高い。しかし、授業時間でそれらについての自分の考えを、時間をかけて構築したり伝えたりする機会は少ない。
- ・英語を書いたり話したりする際、形容詞や副詞を積極的に用いて表現しようとする姿勢があるが、そのほとんどは前置修飾的用法である。後置修飾を習得することで、より多様に、そして、より具体的に英語で表現する力をつけたい。
- ・3年生 Can Do リストでは TOEFL Primary テストにおいてトータルスコア 216 以上(CEFR A2 前半相当)に到達することを掲げている。1年次では38名の生徒が、2年次では 77 名の生徒がトータルスコア 216 を超えている。また、「読むこと」については、単文の英文の文構造に着目し、コミュニケーションに支障をきたさずに意味内容を捉える力は高まってきた。しかし、定期考査での解答を見ると、まとまりのある文章の概要や要点を的確に把握する力には課題があると感じることがある。また、「書くこと」では、「Opening・Body・Closing」の構成に沿って考えを書く姿勢が身についてきた。しかし、自分の考えや気持ちを表現するのに最適の言語材料を選択する力と、読み手の意向に沿う内容を発信する力に課題がある。そこで、文構造や使われている表現に着目して、論理的に読み手の真意を捉える力、英語表現を具体的な使用場面と結び付けて理解し活用する力、読み手の置かれた状況等を想像しながら適切な応答内容を書く力の育成が必要である。

(3)指導について

- ・別府市役所でウクライナ避難民の母語支援員として活躍しているウクライナ出身の小野ヤーナさんが書いた、ウクライナ紛争を経験しての思いや平和への願いが綴られた手紙を読み、その返信を書く活動を単元末に設定する。手紙を通して小野ヤーナさんが伝えたいことは何かを読み取り、その思いに応える形で手紙の感想や平和に対する自分の考えを書かせることで、平和について深く考えさせたい。
- ・単元末の英作文で生徒が使用しそうな英語表現を、後置修飾を用いて表したものを生徒に配付し、帯活動的に口頭練習させる。まず音で慣れ親しませることで、後置修飾を生徒に身近なものにし、後置修飾の文型を使用場面と結びつけて定着させ、積極的に活用することを促したい。
- ・制限時間を設けて読み取った内容について級友と考えを伝え合ったり、級友の考えを全体共有したりする時間を設定することで、正確な読解のポイントをつかませたい。また、書いた英語について、自分とは異なる級友の英語表現や相手意識の深い内容を参考にする時間をとることで、自分の英語表現の幅を広げたり、より深い相手意識をもたせたりしたい。

単元プランシート(英語科3年)

実施時期9月

単元名		大分から平和への誓いを発信しよう	
単元の目標		・平和に関する他者の意見を知り,平和についての自分の考えを発信するために,海外の人の平和への思いがこめられた手紙を読んで要点を捉え,平和への誓いを簡単な語句や文を用いて書くことができる。 (2)読むこと ア 日常的な話題について,簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。 (5)書くこと ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて,考えたことや感じたこと,その理由などを,簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。	
評価 規 準	読 む	知識・技能	① 後置修飾を用いた文の構造を理解している。 ② 後置修飾などの意味や働きを理解の基に,海外の人が書いた平和についての手紙の内容を読み取る技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	① 平和に関する他者の意見を知り,自分の平和に対する考えをまとめるために,海外の人の書いた平和についての手紙から必要な情報を読み取っている。
		主体的に学習に取り組む態度	① 平和に関する他者の意見を知り,自分の平和に対する考えをまとめるために,海外の人の書いた平和についての手紙から必要な情報を読み取ろうとしている。
	書 く	知識・技能	① 後置修飾を用いた文の構造を理解している。 ② 後置修飾などを用いて,平和についての自分の考えを簡単な語句や文を用いて書いている。
		思考・判断・表現	① 平和に対する自分の考えを発信するために,既習事項を駆使しながら,平和についての自分の考えを簡単な語句や文を用いて書いている。
		主体的に学習に取り組む態度	① 平和に対する自分の考えを発信するために,既習事項を駆使しながら,平和についての自分の考えを簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

	学習内容	評価計画					
		読む			書く		
		知・技	思・判・表	主体	知・技	思・判・表	主体
1	・単元のゴールを知る。 ・目標を立てる。 ・後置修飾の文構造を知る。	①			①		
2	・GET Part1を理解する。 ・「伝える HIROSHIMA プロジェクト」に参加した広島市の中学生の書いた英文を読む。	②	①	①			
3	・GET Part2を理解する。 ・本文中の“What can we do?”という問いに対しての自分の答えを考え,平和についての自分の考えを書く。				②	①	①
4	・USE Read を読解する。 ・佐々木禎子さんについての英文を読む。	②	①	①			
5	・佐々木禎子さんの物語をふまえ,平和についての自分の考えを書く。				②	①	①
6	・小野ヤーナさんの平和への思いの手紙を読み取る。	①	①	①			
7	・小野ヤーナさんの手紙の内容をふまえ,平和についての自分の考えを書く。				②	①	①
8	・平和への誓いの下書きを完成させる。				②	①	①
9	・平和への誓いの清書を完成させる。 ・Lesson3 を振り返る。				②	①	①
後日	・ペーパーテストを実施する。	①②			①②		

○...記録に残す評価(総括的評価) ●...記録に残さない評価(形成的評価)

評 価 基 準「読むこと」	
B	A
手紙に書かれた内容から書き手の伝えたいことを読み取ることができている。	手紙に書かれた内容から書き手の伝えたいことを読み取るとともに、そのメッセージにこめられた書き手の願いや考え方を読み取ることができている。
(期待する生徒のワークシートの記述例) ・平和な時間は戦争と戦争の間の時間で、平和の時間を大切にしないといけないと言っている。	(期待する生徒のワークシートの記述例) ・戦争が起きた時に備えないといけないと言っている。ヤーナさんは戦争がなくなることを願っているが、平和な時間は戦争と戦争の間の時間だと言っていて、戦争がなくなることは不可能だと考えているとわかるから、私たちにこう伝えている。

評 価 基 準「書くこと」	
B	A
自分の考えや気持ちを述べている。	自分の考えや気持ちを理由と共に述べたり、手紙の内容を引用して述べたりしている。
(期待する生徒の成果物の例) I read a letter written by Ms.Ono. I think that real peace is that we can smile every day. If war happen, we may die. Many people will cry. Many people get injured and die. It is not peace. So, I think we can smile is important.	(期待する生徒の成果物の例) — I read a letter written by Ms.Ono. I think that real peace is that we can smile every day. <u>In letter, Ms. Ono say that she couldn't sleep for a month.</u> She must be tired. I think she cryed sometimes. It's not peaceful. So, I think smile is important.

様式3 本時の指導

(1)本時の位置づけ(6/10)

(2)題材名 Lesson3 The Story of Sadako

(3)本時のねらい 海外の人の平和への思いが伝わった手紙について、書き手の伝えたいことを読み取る活動を通して、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。

(4)展開

時間	学習活動	指導上の留意点	評価
4	1.前時の復習をする。	○英語でこれまでの学習を振り返る。 ・テレビにスライドを映す。 ・生徒と英語で対話しながら振り返る。	
15	2.小野ヤーナさんを紹介する。	○英語で小野ヤーナさんを紹介する。 ・テレビにスライドを映す。 ・生徒と英語で対話しながら紹介する。	
1	3. 本時のめあてを知る。	○本時のめあてを知らせる。 小野ヤーナさんが附中3年生に伝えたいことを読み取ろう	
15	4.小野ヤーナさんの気持ちが表れている英文を探す。	○手紙とワークシートを配付する。 ○小野ヤーナさんからの手紙を読ませる。 ・6分間で読ませる。 ・小野ヤーナさんの気持ちが表れている部分に色ペンで線を引かせながら読ませる。 ○線を引いた箇所について、ペアで日本語で伝え合う。 ○全体で共有する。	【読む:知識・技能の】 【読む:思考・判断・表現①】 【読む:主体的に学習に取り組む態度①】:ワークシート・行動観察
10	5.小野ヤーナさんが伝えたいことを読み取る。	○小野ヤーナさんが伝えたいことを読み取り、ワークシートに日本語で書かせる。 ○考えをペアで日本語で伝え合う。 ○全体で共有する。 ・クラスメイトの考えを聞いて新たに気づいた点はワークシートにメモを取らせる。	
6	6.振り返りをする。	○Chromebook の google スプレッドシートに振り返りを入力させる。 ・「ヤーナさんが手紙を通して伝えたかったこと」を読み取れたか否か、自分の学習状況を文章記述で振り返らせる。 ○次回、小野ヤーナさんの手紙を受けての平和への誓いを書く活動をするを伝える。 ○ワークシートを提出させる。	

(5)評価基準

評価基準「読むこと」	
B	A
手紙に書かれた内容から書き手の伝えたいことを読み取ることができている。	手紙に書かれた内容から書き手の伝えたいことを読み取るとともに、そのメッセージにこめられた書き手の願いや考え方を読み取ることができている。
(期待する生徒のワークシートの記述例) ・平和な時間は戦争と戦争の間の時間で、平和の時間を大切にしないとイケないと言っている。	(期待する生徒のワークシートの記述例) ・戦争が起きた時に備えないといけないと言っている。ヤーナさんは戦争がなくなることを願っているが、平和な時間は戦争と戦争の間の時間だと言っていて、戦争がなくなることは不可能だと考えているとわかるから、私たちにこう伝えている。

(6) 学習記録計画

教室備付 TV

めあて 小野ヤーナさんが附中3年生に伝えたいことを読み取ろう

【sentences showing her feelings】

.....

 ..

【What she wants to tell us】

.....

 ..

(新出語句)

.....

教室備付 TV

ワークシート

手紙

L3 ワークシート④

Class() No.() Name()

【小野ヤーナさんの手紙中の単語】

Ukraine / ウクライナ peacetime / 平和な時間 primary / 初歩的な military / 軍事の
 not only～but also…/～だけでなく…も knowledge / 知識 in case of ～ / ～の場合 bombing / 爆弾の投下
 subway / 地下鉄 impossible / 不可能な serious/真面目な even if ～ / たとえ～であったとしても
 relative/親戚 beg～to…/～に…するよう懇願する nation / 国 defend～ / ～を防御する
 thankful for～ / ～に感謝している take it for granted/それを当たり前と思う appreciate～ / ～に感謝する
 politics / 政治 importance / 重要性 individually / 個別に assess～ / ～を評価する independently/独立的に
 influence～ / ～に影響を与える somewhere / どこか protect～ / ～を守る

My idea

Classmates' ideas

小野や一十さんの手紙を受けての平和の誓いを書こう

Handwriting practice area with 20 horizontal lines.

To students in Fuzoku Junior High School

My name is Ono Yana. I am 41. I am from Ukraine. I was in Ukraine in peacetime from 1989 to 2003. Later I moved to Japan.

But I remember classes held in peacetime at school on primary military training, not only for boys but also for girls. Such classes were made to teach children basic knowledge in case of war. For example, I remember my teacher saying that in case of bombing, we had to run to the subway. But our school was far away from the subway. I thought it was impossible. Everyone was laughing. We were not serious. We did not think that a war would happen in Ukraine. I thought that even if war starts, children will not be killed because they are innocent and they have not done bad things.

But recently, reality in Ukraine showed different things. In 2022, on February 24th, my relatives told me that a war started in Ukraine. I could not believe it. I was shocked very much. I started calling my relatives and my friends in Ukraine. I begged them to leave Ukraine. I worried about them and my house. The first month of the war I was in a very strong shock. I could not sleep. One day, when I was watching TV, I saw people running to the subway. They had to be in the subway for a long time. That reminded me of the lessons taken at school.

I thought that peacetime is just between two wars. I also thought that every nation needs to always be prepared to defend themselves in case of war. The war made me and many Ukrainians realize that we have to be thankful for peacetime and enjoy our lives. Before the war, we took it for granted and we did not appreciate it. But now I realized. Later, I heard that half of my hometown was destroyed.

Usual people like us cannot change world events and politics and unfortunately we cannot stop the war. But we can talk more about the importance of peace, teach our children to live in peace with each other and neighbors and learn how to respect other people's lives. And the most important thing is to learn to think individually and assess the situation independently, and to learn not to be influenced too much by other people's opinions because they are not always right. Also, a new war might begin somewhere else. We really need basic knowledge on how to protect ourselves in case of war.

By Ono Yana

Oita Prefecture, Beppu City

The head of NPO Beautiful World

Dear, Yana. Thank you for writing a letter for us. I felt sad when I read your letter. I have seen the news about Ukraine, but I didn't know how Ukrainian feel well. I and my close people have lived in peace. I have thought that it is natural, but I realized it is very precious by reading your letter. (Japan is ^{the} pacifist nation and doesn't have any armies.) I really wish for world peace, too. I want to talk with many people about peace and consider ways to make world peaceful. I will never forget your letter.

and any nuclear weapons. I thought that we have to protect ourselves and Japan. I want to do as many things as I can. People fight for their purposes like land, money, and so on. But I know peace is more important than ^{any} other thing now.

From Nonoka Hori.

1 単元名

Lesson 7 Wheelchair Basketball
「いちおしのパラアスリートをポスターで紹介しよう」

2 単元設定の理由

(1)教材について

- 本単元は、障がい者向けのスポーツと車いすバスケットボール日本代表の網本麻里選手の競技人生や競技に対する思いについて学習することを通して、前向きに物事に取り組む姿勢の大切さやスポーツに取り組む意義に触れ、よりよい生き方について考えるのに適した教材である。
- 学習指導要領の1目標(5)書くことウ「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする」指導と位置付け、教科書本文中の表現を参考に、自分に関心を持ったパラアスリートを紹介する英文ポスターを書くことにつなげることができる。
- 新出の言語材料はbe動詞の過去形と過去進行形の肯定文、否定文、疑問文である。その用法を理解し習得することによって、学習者は、人物や出来事の過去の様子や過去のある一時的な瞬間においてなされていた動作について、正確に表現することができるようになる。

(2)学習者について

- 1年生は前期の国語の授業で「パリ 2024 オリンピック・パラリンピック」に対する若者の関心度についてのアンケート結果の原因を分析し、レポートを書く活動を通して障がい者スポーツについて見識を深めている。
- 授業アンケートの結果を見ると、2割以上の学習者が「書く」ことにいまだ苦手意識を感じている。理由としてつづりが覚えられていないことや語彙不足があげられるが、加えて書くことによる表現活動の際、そもそも題材を決めることに困難を感じる生徒も少なくない。一方書くことに意欲的な学習者は相当数おり、8割近い生徒は書くことが「よくできる」「できる」と感じている。
- 3人称単数現在形が導入された単元では、家族など第三者をALTのマチュー先生へ紹介することにより、プレゼンテーション活動に積極的に関わった。コミュニケーションへの関心の高さは多くの学習者に感じられ、ペアや班活動にも活発に取り組む。

(3)指導について

- 単元を通した帯活動で、世界で活躍するパラアスリートを紹介する短い英文を読ませたり、導入時に大分国際車いすマラソンの際に取材した指導者の動画を見せたりすることで、多様な障がい者スポーツや地元で行われるパラスポーツの魅力に触れさせる。学習者は日頃障がい者スポーツに触れる機会はあまり無いが、世界で活躍するパラアスリートに関する英文を読むことで、自らの障がいに立ち向かい前向きにスポーツに取り組む姿から勇気や希望を感じさせたい。
- これまで自分の関心のあることについて話したり書いたりすることには意欲的に取り組んできたが、社会的な題材について感じたことや意見を書くことを通して自己表現の幅を広げさせたい。特に苦手意識のある生徒については、語順表で英文の構造を確認させたり、ALTによるポスターサンプルで段落構成を確認させたりして自分の考えを表現する手立てとしたい。
- パラアスリートの実績や事実等を表現することで、人物の紹介をより深められることに気づかせる。これまでの単元では現在形を用いて自分以外の第三者を紹介する活動は行なったが、過去形を使えばより豊かに人物が紹介できることに気づかせたい。

3 単元の目標および評価規準

パラアスリートの魅力について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①be 動詞の過去形の肯定文、否定文、疑問文と過去進行形の意味や働きを理解している。 ②パラアスリートの魅力について、簡単な語句や文を用いて、正確に書く技能を身に付けている。	自分のいちおしのパラアスリートの魅力について、国内外の車いすマラソン選手へ伝わるよう、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書いている。	自分のいちおしのパラアスリートの魅力について、国内外の車いすマラソン選手へ伝わるよう、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

4 単元計画と評価計画及び方法

時	主な学習活動・ねらい	指導上の留意点【問いの工夫】	評価規準			評価方法
			知 技	思 判 表	態 度	
1	単元の目標を知り、見通しをもつ。	・大分国際車いすマラソンの動画を見せ、県内パラスポーツ行事の魅力に気づかせる。 ・パラアスリートの魅力を伝えるポスター作製をするために必要なことは何か、考えさせる。作製したポスターは来年度の車いすマラソン会場で掲示することを伝える。				
2	【Get Part1】 マークのビデオメッセージを理解する。	・国枝慎吾選手(車いすテニス)についての英語の紹介を読ませる。 ・新出語句の導入、本文の聞き取り、文脈を考慮した音読活動を行う。	①			行動観察 ワークシート
3	【Get Part1】 マークのビデオメッセージを復習する。	・Sandrine Martinet 選手(パラ柔道)についての英語の紹介を読ませる。 ・本文の内容を be 動詞の過去形を活用して書き起こさせる。	①			ワークシート
4	【Get Part2】 マークとジンの電話のやりとりを理解する。	・鳥海連志選手(車いすバスケットボール)についての英語の紹介を読ませる。 ・新出語句の導入、本文の聞き取り、文脈を考慮した音読活動を行う。	①			行動観察 ワークシート
5	【Get Part2】 マークとジンの電話のやりとりを復習する。	・Ambra Sabatini 選手(パラ陸上)についての英語の紹介文を読ませる。 ・本文の内容を過去進行形を活用して書き起こさせる。	①			ワークシート
6	【USE Read】 網本選手についてのエッセイの要旨を読み取る。	・小田凱人選手(車いすテニス)についての英語の紹介文を読ませる。 ・網本選手のエッセイの要旨を読み取らせる。	①			ワークシート
7 本 時	【USE Read】 いちおしのパラアスリートの魅力が伝わる紹介文を書く。	・マチュー先生いちおしのパラアスリートの紹介を読み、ポスターに入れるべき内容に気づかせる。 ・ポスター作製にあたり、段落構成や英文に含める要素を確認させ、関心をもったパラアスリートの紹介文の下書きをする。		●	●	ワークシート
8	自分が関心をもったパラアスリートのポスターを個人で作る。	・グループで、お互いのポスター作製進捗状況を確認し、良いところ・改善点を評価し合う。 ・パラアスリートの紹介文の不十分な例を示し、どこを改善したらよくなるか、ペアで考えさせる。		●	●	行動観察
9	自分の英作文の内容や構成を見直す。	・ポスターに入れる写真等を選定し、魅力あるレイアウトにする。 ・自分の紹介文の不安な部分について友達に相談したり、お互いの文を回し読んでアドバイスを送りあったりさせる。		●	●	Google ドキュメント
10	自分が関心をもったパラアスリートのポスターを完成させる。	・前時に友達からもらったアドバイスをもとにポスターを完成させる。 ・完成したポスターを班で共有する。	②	●	●	Google ドキュメント 行動観察
11	パフォーマンステストをする。	・紹介した人以外のパラアスリートについて紹介文を書く。		○	○	
後 日	ペーパーテストをする。	・ペーパーテストに取り組ませる。	①			ペーパーテスト

評価基準「書くこと」	
B	A
Opening・Body・Closing の文構成の下、 ①簡単な語句や文を用いて、分かりやすく書いている。 ②自分の経験やエピソードに触れながら、2つの要素（実績、人柄、困難を乗り越えた経験等）を用いて書いている。	Opening・Body・Closing の文構成の下、 ①簡単な語句や文を用いて、分かりやすく書いている。 ②自分の経験やエピソードに触れながら、3つ以上の要素（実績、人柄、困難を乗り越えた経験等）を用いて書いている。
（期待する生徒の成果物の例） I am Hiroshi Tanaka. I like play tennis. Oda Tokito is wheelchair tennis player. I respect him. He win 2024 Paris Paralympic games in wheelchair tennis. He is great tennis player. He wanted become soccer player, but he got cancer so he gave up. He became a wheelchair tennis player after he saw kunieda shingo in a movie. He don't like practice, but he practices hard. ①<u>He is strong and great player. Mr. Oda is my hero.</u>	（期待する生徒の成果物の例） I am Hiroshi Tanaka, and I want to be a doctor in the future. Through this lesson, I learned from Mr. Oda Tokito that making efforts is important. He is a wheelchair tennis player, and I respect him a lot. His dream was a soccer player, but he got cancer and gave up his dream. In 2012, he saw Kunieda Shingo in a movie of the London Paralympic Games and decided to become a wheelchair tennis player. He got the gold medal for the men's singles in the 2024 Paris Paralympic Games. Last year, ①<u>this performance touched my heart because he never gave up in the games.</u> ③<u>My dream is to be a doctor, so I study hard every day. I am not good at science, but I don't give up like Mr. Oda.</u>

5 本時案

(1) 題材名 Lesson7 USE Read: Wheelchair Basketball

(2) 本時のねらい 自分が関心を持ったパラアスリートについて、マチュー先生の書いた英文を分析する活動を通して、魅力が伝わる紹介文を書くことができる。

(3) 展開

時間	学習活動	指導上の留意点	評価
2 5 10	1. 本時の学習活動を確認する。 2. ウォームアップ 3. マチュー先生のいちおしのパラアスリートの紹介文を読む	○電子黒板にレッスンプランを提示する。 ○The Beatles “Hello, Good-bye”を手話を交えて歌う(教科書 付録 p.2) ○マチュー先生いちおしのパラアスリートの紹介文を読ませ、先生が一番伝えたいことは何か気づかせる。 ・読むことに苦手意識がある生徒への支援として、難しい語句については全体で確認しながら進める。 ・どのような情報を含めれば魅力が伝わるポスターが作製できるか、ペアで共有させる。	
国内外の車いすマラソン選手に伝わるよう、いちおしのパラアスリートの魅力を紹介する文を書こう。			
5 25 3	4. 関心をもったパラアスリートについて考える。 ・自分にとって魅力あるパラアスリートとその理由について考える。 5. 自分が関心をもったパラアスリートの紹介文を書く。 (1) 語順表を確認する。 (2) 下書きを書く。 (3) 途中経過を共有する。 6. ふりかえりをする。	○これまで紹介したパラアスリートまたは自分自身で選んだパラアスリートの中から選んで紹介文を書いてよいことを伝える。 ○マチュー先生のポスターから取り入れられることについて考えさせる。 ○文章構成を考えさせる。 ・Opening・Body・Closing の構成を意識して書くことを促す。 ○ワークシートにポスター紹介文の下書きを書かせる。 ・教科書本文の表現を参考に書くことを促す。 ・苦手意識をもっている生徒には、友達の紹介文を参考にして書くことを促す。 ・単語や語彙の検索に CB を活用することを促す。 ○数名の紹介文を取り上げ、良いところや改善点を共有させる。 ・班で、自分が工夫したところを伝え合う。 ・個人で、どのように工夫したか振り返る。	行動観察 自分のいちおしのパラアスリートの魅力について、国内外の車いすマラソン選手へ伝わるよう、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書いている。【思考・判断・表現】 自分のいちおしのパラアスリートの魅力について、国内外の車いすマラソン選手へ伝わるよう、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート

単元プランシート(英語科 1年)

実施時期 1 月

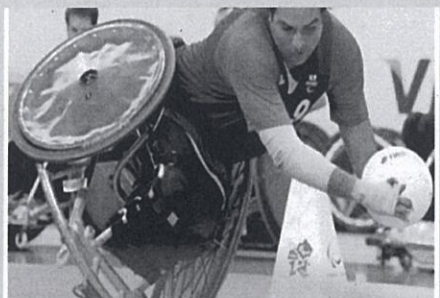
単元名		Lesson 7 Wheelchair Basketball
単元の目標		パラアスリートの魅力について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。
評価 規 準	知・技	①be 動詞の過去形の肯定文、否定文、疑問文と過去進行形の意味や働きを理解している。 ②パラアスリートの魅力について、簡単な語句や文を用いて、正確に書く技能を身に付けている。
	思・判・表	自分のいちおしのパラアスリートの魅力について、国内外の車いすマラソン選手へ伝わるよう、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書いている。
	主体	自分のいちおしのパラアスリートの魅力について、国内外の車いすマラソン選手へ伝わるよう、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

	学習内容	評価計画		
		知・技	思・判・表	主体
1次 (時)	・大分国際車いすマラソンの動画を見せ、県内パラスポーツ行事の魅力に気づく。 ・パラアスリートの魅力を伝えるポスター作製をするために必要なことは何か、考える。作製したポスターは来年度の車いすマラソン会場で掲示する。			
2次 (時)	・国枝慎吾選手(車いすテニス)についての英語の紹介を読む。 ・新出語句の導入、本文の聞き取り、文脈を考慮した音読活動を行う。	①		
3次 (時)	・Sandrine Martinet 選手(パラ柔道)についての英語の紹介を読む。 ・本文の内容を be 動詞の過去形を活用して書き起こす。	①		
4次 (時)	・鳥海連志選手(車いすバスケットボール)についての英語の紹介を読む。 ・新出語句の導入、本文の聞き取り、文脈を考慮した音読活動を行う。	①		
5次 (時)	・Ambra Sabatini 選手(パラ陸上)についての英語の紹介文を読む。 ・本文の内容を過去進行形を活用して書き起こす。	①		
6次 (時)	・小田凱人選手(車いすテニス)についての英語の紹介文を読む。 ・網本選手のエッセイの要旨を読み取る。	①		
7次 (時)	・マチュー先生いちおしのパラアスリートの紹介を読み、ポスターに入れるべき内容に気づく。 ・ポスター作製にあたり、段落構成や英文に含める要素を確認し、関心をもったパラアスリートの紹介文の下書きをする。		●	●
8次 (時)	・グループで、お互いのポスター作製進捗状況を確認し、良いところ・改善点を評価し合う。 ・パラアスリートの紹介文の不十分な例を示し、どこを改善したらよくなるか、ペアで考える。		●	●
9次 (時)	・ポスターに入れる写真等を選定し、魅力あるレイアウトにする。 ・自分の紹介文の不安な部分について友達に相談したり、お互いの文を回し読んでアドバイスを送りあったりする。		●	●
10次 (時)	・前時に友達からもらったアドバイスをもとにポスターを完成する。 ・完成したポスターを班で共有する。	②	●	●

11次 (時)	・紹介した人以外のパラアスリートについて紹介文を書く。 (パフォーマンステスト)		○	○
後日	・ペーパーテストに取り組む。	①		

評価基準	
B	A
Opening・Body・Closing の文構成の下、 ①簡単な語句や文を用いて、分かりやすく書けている。 ②自分の経験やエピソードに触れながら、2つの要素(実績、人柄、困難を乗り越えた経験等)を用いて書けている。	Opening・Body・Closing の文構成の下、 ①簡単な語句や文を用いて、分かりやすく書けている。 ②自分の経験やエピソードに触れながら、3つ以上の要素(実績、人柄、困難を乗り越えた経験等)を用いて書けている。
(期待する生徒の成果物の例) I am Hiroshi Tanaka. I like play tennis. Oda Tokito is wheelchair tennis player. I respect him. He win 2024 Paris Paralympic games in wheelchair tennis. He is great tennis player. He wanted become soccer player, but he got cancer so he gave up. He became a wheelchair tennis player after he saw kunieda shingo in a movie. He don't like practice, but he practices hard. ①<u>He is strong and great player. Mr. Oda is my hero.</u>	(期待する生徒の成果物の例) I am Hiroshi Tanaka, and I want to be a doctor in the future. Through this lesson, I learned from Mr. Oda Tokito that making efforts is important. He is a wheelchair tennis player, and I respect him a lot. His dream was a soccer player, but he got cancer and gave up his dream. In 2012, he saw Kunieda Shingo in a movie of the London Paralympic Games and decided to become a wheelchair tennis player. He got the gold medal for the men's singles in the 2024 Paris Paralympic Games. Last year, ①<u>his performance touched my heart because he never gave up in the games.</u> ③<u>My dream is to be a doctor, so I study hard every day. I am not good at science, but I don't give up like Mr. Oda.</u>

Ryadh Sallem

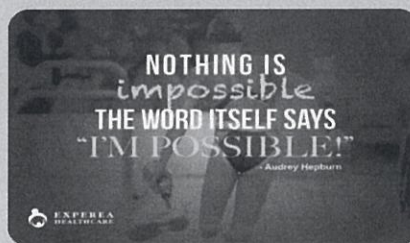


【Opening】 Hello, my name is Mathieu Garillon. I am 47 years old.

My hobbies are listening to music, watching movies and sports. Look at him! He is Ryadh Sallem, a French wheelchair rugby player. Mr. Sallem is 54 years old, and the 2024 Paris Paralympics were his sixth participation!

【Body】 Mr. Sallem was born with no legs, no left hand and a malformed right hand. He began as a swimmer and broke the 400m world record in 1991, then joined the Paralympic basketball team and he is now playing for French rugby team. His story really inspired me because I always have a knee pain but I want to start running again.

【Closing】 Mr. Sallem overcame so many problems so it gave me a powerful life lesson. (128 words)



(1) マチュー先生が一番伝えたいことはどんなことですか？

[]

(2) マチュー先生のポスターで、アスリートの魅力につながる文に線を引きましょう。

Class.() No.() Name.()

Step 3 文章を書く-Opening, Body, Closingの構成を意識して書こう。

A 評価

Hello, I'm Mizuki. I am a student of junior high school.
I will introduce Manami Tanaka. She is a Japanese wheelchair tennis player.

She began tennis when she was ^a junior high school student, but she had an accident in her house, so she couldn't play it ^{any more}.
She was very shocked by the (problem). But, she never gave up ^{on} playing tennis. ^{accident?} She began wheelchair tennis. And (also) she got many medals. I respect her for not giving up on tennis.

She said, "Soul in every ball." ~~I could tell from her words that she was a woman who cared very much about tennis.~~
I also play tennis too, so I'll practice putting my soul into every ball.

when I heard her words,
I understood that she cared very much ^{Very good!!} about tennis.

語順を確認しよう!

主語

動詞

一般動詞の語順

誰か / どうした / 何を / どのように / いつ

He / won / a Nobel Prize / for the first time / in 1921.

彼は / 受賞した / ノーベル賞を / はじめて / 1921年に。

Be 動詞の語順

誰か / ~だった / 何・どうだ / いつ

He / was / a great scientist / in the 20th century.

彼は / ~だった / 偉大な科学者 / 20世紀の。

過去進行形の語順

誰か / ~していた / 何を / どこで / いつ

I / was playing / wheelchair basketball / at the gym / at 2 p.m. yesterday.

私は / ~していた / 車いすバスケット / 体育館で / 昨日の2時に。

【Reflection】 いちおしのパラスリートの魅力を伝える英文を書くために、どんなところを工夫しましたか?

(彼女の名言を最後にかいて、彼女の車イステニスの思いが伝わってくるように伝えるようにした。)

Class () No () Name ()

25. 1. 21

Step 3 文章を書く-Opening, Body, Closing の構成を意識して書こう。

B²評価

- A Hello, my name is Yuuri Matsuka. I am twelve years old. I like basketball very much. Look at her. She is Chihito Kitada. She is a member of the Japanese national wheelchair basketball team.
- B She was born with congenital dislocation of the hips and has impaired function in both legs. She served as captain of the Japanese national team at the Paris ^{Paralympics} Olympics. The reason I chose her is because she has a never-give-up attitude. Also she has a high success rate in making three-point shots.
- C I want to be a person who can work hard like her. (Good start!)

語順を確認しよう!

	主語	動詞	work hard like her.			
一般動詞の語順	誰か	どうした	何を	どのように	いつ	
	He	won	a Nobel Prize	for the first time	in 1921.	
	彼は	受賞した	ノーベル賞を	はじめて	1921年に。	
Be 動詞の語順	誰か	~だった	何・どうだ	いつ		
	He	was	a great scientist	in the 20 th century.		
	彼は	~だった	偉大な科学者	20世紀の。		
過去進行形の語順	誰か	~していた	何を	どこで	いつ	
	I	was playing	wheelchair basketball	at the gym	at 2 p.m. yesterday.	
	私は	~していた	車いすバスケットを	体育館で	昨日の2時に。	

【Reflection】 いちおしのパラアスリートの魅力を伝える英文を書くために、どんなところを工夫しましたか？

紹介する方が = どのくらいか、云々を上手に伝える。

Class () No () Name ()

25. 1. 21

単元プランシート(英語科2年)

実施時期 11月

単元名	Lesson6 Tea from China ～おすすめの日本特有のお土産について、その魅力をマチュー先生に伝えよう!～	
単元の目標	ALTのマチュー先生が地元や海外出身の友だちに紹介したいと思うように、おすすめの日本特有のお土産について自分が体験したことや調べたことをまとめる活動を通して、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を書くことができる。	
評価 規 準	知・技	①現在完了形(継続用法)を含む文の仕組みを理解している。 ②現在完了形(継続用法)を含む文を用いて書く技能を身に付けている。
	思・判・表	(読むこと)マチュー先生が作成したフランスのお土産に関する紹介レポートを読んで、要点を捉えるとともに、マチュー先生が知りたい事柄を読み取っている。 (書くこと)マチュー先生が友だちに紹介したいと思うように、おすすめの日本特有のお土産について自分が体験したことや調べたことを、自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。
	主体	(読むこと)マチュー先生のフランスの書いたお土産に関する紹介レポートを読んで、要点を捉えるとともに、マチュー先生が知りたい事柄を読み取ろうとしている。 (書くこと)マチュー先生が友だちに紹介したいと思うように、おすすめの日本特有のお土産について自分が体験したことや調べたことを、自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて書くようとしている。

	学習内容	評価計画				
		知・技	思・判・表		主体	
			読む	書く	読む	書く
1	・単元ゴールを知り、自己目標を設定する。 ・JTEの思い出のお土産について聞き内容を理解する。 ・自分が買ったお土産について即興で意見交流する。	●				
2	・登場人物の日本での滞在期間などに関する対話文の理解を通して、現在完了形（継続用法）を含む文の意味や特徴を知る。	①				
3	・ずっと興味のあることについて、現在完了形（継続用法）を用いて即興で伝え合う。 ・伝え合った事柄について英文で書き出す。	●				
4	・ずっと続けていることやその期間について話された文の内容理解を通して、形容詞の最上級や同等比較を含む文の意味や特徴を知る。	①				
5	・お茶の起源や種類などについてまとめるために、中国茶について書かれた記事を読んで、要点を捉える。		●		●	
6	・マチュー先生が作成したフランスのお土産に関する紹介レポートを読んで、要点を捉えるとともに、マチュー先生が知りたい事柄を読み取る。		●		●	
7	・自分のおすすめのお土産を選び、おすすめの理由やお土産の特徴などを簡単な英文で書き出す。			●	●	

8	・おすすめのお土産について、選んだ理由やそのお土産の特徴(使い方)をまとまりのある文でレポート作成する。	②	○	○
10	・自分が選んだおすすめのお土産について、写真やイラストを用いながら、班員と共有する。(show & tell)		●	●
12	・ペーパーテスト(後日)	①		

評価基準	
B	A
レポートに書かれた内容から書き手の伝えたいことを読み取ることができている。	レポートに書かれた内容から書き手の伝えたいことを読み取るとともに、レポートに込めた願いや書き手の考え方を読み取ることができている。
おすすめの日本特有のお土産について自分が体験したことや調べたことを、自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	Bに加え、読み手に伝わりやすくなるように、より効果的な内容や構成になっている。

<B 評価例 レポート>

What do you recommend? 紹介したいもの(メモ)

sensu

folding

図文

This is sensu. It is Japanese fan. It has many types of design. It was painted Japanese picture. It is so beautiful. You can enjoy only see this design. You can use it when you are hot. It was very compact, because you can fold it. It doesn't use electricity. So it is very eco friendly. It has been used since the Heian period. It has a lot of history. You can buy it some shops in Japan. You should buy this and feel the Japanese history. Sensu makes our heart excited.

<A 評価例 レポート>

What do you recommend? 紹介したいもの(メモ)

おもしろ消しゴム
ヒョウイン
がざり用

図文

In Japan, students use erasers almost every day. This is called "Omashiro keshigomu". It means, funny erasers. At the name suggests, these erasers represent foods, animals, seasons, and culture. Of course, you can use it as an eraser but also, you can use it as a figurine. You can get this not only at stationery stores but also at 100 yen shops. Each item is not very expensive, so you can buy it easily. It's fun to match with friends or collect the series. This is an eraser from Mt. Fuji. There are two types of color, skyblue and blue. Mt. Fuji is awesome. So, I used it before an important test! This is my most favorite eraser. I hope, you like it! What will you buy in Japan?

<表現活動(書く活動)の前に用いたプラスの読み物教材>

What Japanese souvenir do you recommend?

2-class () No. () Name ()

★マチュー先生がフランスのお土産についてレポートで紹介してくれています。

Hello, everyone.
Do you like traveling?
Yes, I do!
What do you like to do when you go on a trip?
I love eating local food and looking around famous places.
And I also like finding something very special in each place.

Now I'll tell you about some popular souvenirs in France.
There are so many kinds of souvenirs. Here is a ranking of popular souvenirs from France.

1 Macarons	6 French Tea
2 Bordier Butter	7 Eiffel Tower Souvenirs
3 Mont Saint-Michel Butter Cookies	8 Savon (Marseille Soap)
4 Fleur de Sel (Sea Salt)	9 French Skincare & Cosmetics
5 Eclair Butter & Pastries	10 French Cheese

France is very famous for its sweets, such as macarons, éclairs, and cream puff. You can eat these sweets in Japan, of course, but you should try authentic French desserts. They are perfectly delicious!

Macarons are the most popular souvenir from France. Now everyone knows that macarons are iconic French pastries. Many famous shops sell pretty colorful macarons. What flavor do you like? I love pistachio. I'm sure you can find your favorite flavors there.

I also recommend buying some Eiffel Tower stuff. The Eiffel Tower is the iconic landmark in France, so classic keychains, magnets, or T-shirts should be the best souvenirs to everyone. I hope that you remember your trip to France whenever you see those stuff.

What Japanese souvenirs would you recommend? Just let me know!
See you soon!

authentic 本物の iconic 象徴的な pastry 洋菓子 landmark 目印

◆ What does Mr. Mathieu want to tell? マチュー先生が伝えたいことは何だろう?
マチュー先生のレポートから読み取れることを簡単にメモしよう!

What do you recommend? 紹介したいもの(メモ)

入浴剤

図文

There are bath salts. Do you know that? Taking bath is one of Japanese culture. But you should just take a shower. Bath salts make your bath time better. You can buy at the supermarket. It has many types of fragrances. Also it has many types of effects. Such as making you warm, making you relax, making your skin smooth and improving blood circulation. You should buy it, try it and take a bath! enjoy your bath time!

Bのレポートは選んだお土産の歴史や用途など事実が多め。Aのレポートは、自分の経験をもとに読み手へ投げかけるような表現を用いている。



<学級内 show & tellの様子>